

評価項目	アンケート文言	■A:そう思う ■B:どちらかといえばそう思う ■C:あまり思わない ■D:まったく思わない		第1回目の振り返りと今後の取組について				
		0%	20%		40%	60%	80%	100%
① 学校経営の充実及び安全教育の徹底	学校経営方針	児童・生徒						<p>開校から半年を経過し、児童生徒、保護者ともに80%が本校の努力目標を「だいたい知っている」と回答しています。行事や全校集会等でも「あいさつ」と「歌声」は重点目標と伝えています。が、「知っている」から「実行できている」と胸をはれるみらい学園にしたいものです。</p>
		保護者						
② 学力向上及び心の教育の充実	開かれた学校	児童・生徒						<p>除草作業、体育大会等の行事での協力や総合学習、読み聞かせや朝のあいさつ運動等でのご協力、ご支援に深く感謝いたします。子どもたちが地域の皆様とのふれあいを実感できるように保護者や地域の皆様と連携をとりながら教育実践に努めます。ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。</p>
		保護者						
●学力の向上	●心の教育	児童・生徒						<p>厳しい評価がある項目です。元氣なあいさつをしている児童・生徒が35%程しかいない現状があります。保護者からは「そう思う」が30%を切っています。心の教育の一環として「あいさつ」に取り組みます。学校・PTA・地域と一貫して、児童・生徒へのあいさつ習慣の定着を進めてまいります。どうぞご協力よろしくお願いいたします。</p>
		保護者						
●いじめの対応	●健康づくり	児童・生徒						<p>保護者さまの理解はAB含め80%超えの評価をいただいています。これは「立腰の意義理解の浸透」ととらえています。ただ児童生徒の意識はA評定20%と低めです。Bを含めて60%なので、まだまだ取り組める余地があることを児童自身も示していると考えられます。今後も始業前、終業前確実に立腰を実践してまいります。ご協力よろしくお願いいたします。</p>
		保護者						
●教育の質の向上にICT活用教育の実施	●母校の誇り作り	児童・生徒						<p>厳しい評価がある項目です。A評価の児童・生徒は20%程の現状があります。保護者からは30%の評価です。「あいさつが響く学園・歌声が響く学園」のメイソ目標達成に向けて、早急に手だてを必要があります。集会で歌うことと同様に、各クラスからも歌声が響く指導が必要と感じています。音楽の時間だけでなく、生活を豊かにします。合いから今後も継続して指導していきます。どうぞご協力よろしくお願いいたします。</p>
		保護者						